

令和4年度

# 定時総会議案

## 総会次第

- |      |  |
|------|--|
| 報告事項 | 令和3年度事業報告<br>令和3年度決算報告および令和3年度予算           |
| 審議事項 | 第1号議案 令和4年度事業計画(案)<br>第2号議案 令和4年度支部役員構成(案) |

一般社団法人 地盤品質判定士会関西支部

# 議 案 書

## 報告事項

### 1. 令和3年度事業報告

#### (1) 講習会等事業報告

1) 2021年5月26日(水)「宅地地盤の品質評価に関する技術講習会」(主催) 参加者37名
Zoom ウェビナーによるオンラインセミナー 共催：(公社)地盤工学会関西支部 内 容： ・住宅等(小規模建築物)の基礎：松谷 裕治(積水ハウス(株)) ・地盤の液状化：大島 昭彦(大阪市立大学大学院教授) ・地質・地形・地盤の調査, 土砂災害：八谷 誠(中央復建コンサルタンツ(株)) ・擁壁の安定：太田 英将((有)太田ジオリサーチ) ・盛土・切土の安定：久保田耕司(ソイルノットロックエンジニアリング(株)) ・宅地造成、土砂災害に係る法律、倫理：中岡 時春(中岡技術士事務所)
2) 2022年1月8日(土)相談員研修会[一般](主催) 参加者26名
Zoom ミーティング 後援：(公社)地盤工学会関西支部 内 容： ・市民相談の流れと相談員の心構え：中岡 時春 判定士 ・相談員に求められる知識とツール：太田 英将 判定士 ・関西における相談と紛争事例の紹介：諏訪 靖二 判定士 ・宅地相談に関わる法令・基準：松谷 裕治 判定士 ・相談制度全般に関する質疑応答
3) 2022年3月12日(土)スキルアップ研修会(主催) 参加者69名
Zoom ミーティング 後援：(公社)地盤工学会関西支部 内 容： ・擁壁に関わる法規制及び指針：中岡 時春 判定士 ・擁壁に関わる調査と対策工法：太田 英将 判定士 ・擁壁に関わる相談案件とトラブル事例：諏訪 靖二 判定士 ・研修会全般に関する質疑応答

## (2) 地盤・建物相談報告

### 1) 相談の基本的方針

#### ① 相談対象

- a. 相談はお困りになっている個人の方を対象
- b. 設計及び工事等建設業を生業としている業者からの相談には対応しない

#### ② 相談窓口

- a. ボランティアで対応するため、常設はしていない
- b. 行政の依頼や地盤工学会研究発表会のイベントとして開催
- c. 現在関西支部のHP、判定士会本部、大阪府建築物震災対策推進協議会（以下「府協議会」という）

#### ③ 相談の流れ

- a. 相談者に問診票の記入を依頼
- b. 問診票を基に、相談内容を専門とする担当者を選定し、担当者から相談者に連絡し評価対応

#### ④ 相談対価

- a. 相談会は、無料（1時間以内）
- b. メール、電話での依頼 ● 1時間以内でのメール、電話での対応は無料（2回目以降は有料も）

地盤判定(評価書)は、現場検証していないので、作成しない

- c. 現地調査、計測は、有料（見積もり合意実施、交通費も徴収）

2) 相談受付実績と相談内容

① 相談受付実績

(令和4年3月末現在)

依頼内容	依頼ルートからの相談受付件数 (件)				
	受付年度	判定士会	府協議会	その他	合計
土地に関する相談	2018	0	0	1	1
	2019	5	3	1	9
	2020	3	1	0	4
	2021	3	2	0	5
擁壁に関する相談	2018	0	0	1	1
	2019	2	11	0	13
	2020	1	9	0	10
	2021	6	8	2	16
家屋に関する相談	2018	0	0	0	0
	2019	0	1	1	2
	2020	0	1	0	1
	2021	0	0	0	0
その他の相談	2018	0	0	1	1
	2019	1	0	0	1
	2020	2	0	0	2
	2021	2	0	0	2
年度合計	2018	0	0	3	3
	2019	8	15	2	25
	2020	6	11	0	17
	2021	11	10	2	23
依頼ルート別合計と総計		25	36	7	68

※ 相談1案件で、複数の相談内容がある場合、それぞれを1件とカウント

② 相談内容

- a. 土地相談：イ 土地の陥没等の変状相談  
ロ 土地購入に向けた地盤の相談
- b. 擁壁相談：イ 二次造成を行った擁壁の変状（クラック、目地開き等）や倒壊対策の相談が主  
ロ 空石積擁壁の変状および安定評価相談  
ハ 擁壁面の剥離原因、対策相談
- c. 家屋相談：地盤変状に起因する家屋変状（傾斜等）の相談
- d. その他：イ 斜面内の樹木伐採の可否相談

- ロ 地盤改良工法の相談等
- ハ 裁判関係の相談
  - ・空石積擁壁の安定性
  - ・地盤沈下
  - ・地中埋設物地盤での杭施工問題
- ニ 相談内容に関する社内のスキルアップ講習依頼

(3) 関西支部幹事会報告

開催回数：7回（2021年4月～2022年3月）

第15回幹事会	令和3年 4月 8日（木）16時30分～	【Web会議】
第16回幹事会	令和3年 5月20日（木）16時30分～	【Web会議】
第17回幹事会	令和3年 7月 9日（金）16時30分～	【Web会議】
第18回幹事会	令和3年 9月24日（金）16時30分～	【Web会議】
第19回幹事会	令和3年11月19日（金）16時30分～	【Web会議】
第20回幹事会	令和4年 1月21日（金）16時30分～	【Web会議】
第21回幹事会	令和4年 3月17日（木）16時30分～	【Web会議】

(4) 関西支部委員会報告

①広報委員会

相談に関する支部リーフレット作製を行った。支部リーフレットを熊取町に配布

②技術委員会

相談案件に係る情報の集約・整理作業を行った

(5) 行政との連携した活動

大阪府建築物震災対策推進協議会と連携し、府民からの地盤等に関する相談対応

(6) その他の活動報告

支部会員への情報発信 下表のとおり

2021年5月6日	「宅地地盤の品質評価に関する技術講習会2021」のご案内 主催：地盤工学会関西支部／地盤品質判定士会関西支部
2021年5月24日	令和3年度定時総会のお知らせ
2021年5月31日	令和3年度定時総会 WEB参加用URLのお知らせ
2021年7月8日	大阪府被災宅地危険度判定士講習会のご案内 主催：大阪建築物震災対策推進協議会
2021年9月7日	中部支部 設立特別講演会開催のご案内 主催：地盤品質判定士会中部支部
2021年11月1日	令和3年度「マンション・ビル等の耐震診断・耐震改修WEB説明会」の開催について（ご案内） 主催：大阪建築物震災対策推進協議会
2021年12月8日	相談員研修会(2022/1/8開催)のお知らせ 主催：地盤品質判定士会関西支部
2022年1月26日	地盤工学セミナー「斜面災害と法・訴訟等の社会システム」開催 (2022年2月14日)のお知らせ 主催：土木学会 地盤工学委員会
2022年2月9日	「スキルアップ研修シリーズ -擁壁編-」開催のお知らせ 主催：地盤品質判定士会関西支部

2. 令和3年度決算報告および令和4年度予算

(1) 令和3年度決算報告

期間：令和3年4月1日～令和4年3月31日

項目	科目	予算		決算		記事
		収入	支出	収入	支出	
収入	相談料の事務手数料	10,000		10,553		
	勉強会・研修会・講習会等参加費	300,000		457,760		・宅地地盤講習会(77,760円) JGS 関西支部と共催 ・相談員研修会 (@4000円×26=104,000円) ・スキルアップ研修会 (@4000円×69=276,000円)
	その他	0		0		
	<b>合計</b>	<b>310,000</b>		<b>468,313</b>		
支出	市民向けの啓発活動		20,000		0	
	勉強会・研修会・講習会等		100,000		86,290	・講師謝金
	公共性のある事業への技術的支援		20,000		0	
	会議費		10,000		0	
	通常総会開催費		20,000		0	
	郵送費・印刷費		5,000		950	
	雑費		15,000		2,933	
	<b>合計</b>		<b>190,000</b>		<b>90,173</b>	

(2) 令和4年度予算

期間：令和4年4月1日～令和5年3月31日

項目	科目	予算(円)	記事
収入	相談料の事務手数料	10,000	
	勉強会・研修会・講習会等参加費	300,000	
	委託業務費	704,055	熊取町アドバイザー業務
<b>合計</b>		<b>1,014,055</b>	
支出	市民向けの啓発活動	20,000	
	勉強会・研修会・講習会	100,000	
	公共性のある事業への技術的支援	20,000	
	アドバイザー業務作業	512,040	熊取町アドバイザー業務
	会議費	10,000	
	通常総会開催費	20,000	
	郵送費・印刷費	5,000	
	雑費	15,000	
<b>合計</b>		<b>702,040</b>	

## 審議事項

### 第1号議案 令和4年度事業計画(案)

#### ■関西支部の事業について（関西支部規約第4条（事業）より抜粋）

本支部は、住宅及び宅地の安全と防災に貢献するため、関西で活動する地盤品質判定士の相互支援および資質の向上に努めるとともに、一般市民への啓発を図ることを目的とする。なお、目的を達成するために、必要に応じて地盤品質判定士会本部と相互協力を行うとともに、第9条に定める幹事会の議決を経て次の事業を行う。

- (1) 自治体と連携・協働し、市民に対して地盤や宅地に対する知識の啓発を行い、具体的な事案に関する相談、助言を行うこと。
- (2) 会員相互の意見交換や情報共有ならびに親睦を図ること。
- (3) 講習会、研修会、見学会などを行い、会員の技術向上を図ること。
- (4) 建築、土木、法曹関係など関連する諸団体と連携・協働すること。
- (5) 地盤品質判定方法の基準化及び見直し

#### ■事業計画期間

令和4年度 令和4年4月1日 ～ 令和5年3月31日

#### ■関西支部の事業方針

- ① 地盤品質判定士としての社会貢献～地盤災害の防止、軽減に対する貢献～
- ② 地域に根差した地盤品質判定士の技術研鑽
- ③ 地盤品質判定士の事業活動の後援（情報共有、情報発信）

#### ■令和4年度 事業計画案

##### (1) 地盤品質判定士としての社会貢献～地盤災害の防止、軽減に対する貢献～

###### ・地盤品質判定士としてのボランティア活動への参加

行政と連携した地域相談会への参加、個人からの簡易な相談への対応を行う。

###### ・行政および市民向けの地盤災害防止、軽減に対する助言、行動及び啓蒙活動への参加

大阪府建築物震災対策推進協議会を介した相談案件への対応。

熊取町との災害協定協議に基づくアドバイザー業務対応

行政、自治組織が主催するイベント、勉強会での情報提供、技術展示への参加。

国の新たな宅地防災事業へ、地盤品質判定士会として参画する。

##### (2) 地域に根差した地盤品質判定士の技術研鑽

###### ・講習会、研修会等の企画、開催

宅地地盤の品質に関する技術講習会の開催、相談員研修会〔一般〕、ブラッシュアップ研修会等を企画・実施する。

各種団体からの有益な講習会等の情報提供を行う。

※ ブラッシュアップ研修… 登録された相談員は「地盤品質判定士会相談員登録規程」により、3か年ごとに登録を更新する必要があります。そのための継続教育として、名簿への登録有効期間内に本部または支部が実施する「ブラッシュアップ研修」を1回以上受講する必要があります。

・ **各種の地盤相談に関する対応、技術的判定の平準化**

本部および他支部と連携し、地盤品質判定方法や相談案件への対応マニュアル等を整備する。

**(3) 地盤品質判定士の事業活動の後援（情報共有、情報発信）**

・ **積極的な広報活動による関西支部の周知**

関西支部ホームページ (<https://hanteishi.org/kansai/>) の広報、周知とともに、適時更新により、会員への情報発信を行う。

・ **行政との連携強化による公益性のある事業への参加、支援**

大阪府や支部管内の行政機関との連携を図り、公共性のある事業への技術的支援、アドバイザー契約、事業への参画を目指す。

・ **他地域組織との情報交換**

東北支部、神奈川支部、中部支部、中国支部等や他団体との意見交換会を実施し、連携強化と支部運営に向けた改善の参考にする。

第2号議案 令和4年度役員構成(案)

一般社団法人地盤品質判定士会 関西支部  
令和4年度支部役員構成(案)

役職名	氏名	所属名
支 部 長	大島 昭彦	大阪公立大学
副 支 部 長	太田 英将	(有) 太田ジオリサーチ
顧 問	東川 直正	(公社) 地盤工学会関西支部長
監 事	小野 諭	中央開発(株)
幹 事 長	中岡 時春	中岡技術士事務所
副 幹 事 長	植田 康宏 久保田 耕司 八谷 誠 藤原 照幸	(株) 地域地盤環境研究所 ソイルアンドロックエンジニアリング(株) 中央復建コンサルタンツ(株) (一財) 地域地盤環境研究所
幹 事	上本 秀之 尾方 武文 片山 周平 門田 浩一 久保下 隆文 近藤 政弘 諏訪 靖二 野牧 優達 奈須 徹夫 藤田 安秀 前田 直也 米丸 弘一	(株) JFDエンジニアリング ヒロセ補強土(株) (株) エヌイーエス パシフィックコンサルタンツ(株) (株) KGS ジェイアール西日本コンサルタンツ(株) 諏訪技術士事務所 応用地質(株) (株) ワイビーエム アジア航測(株) 中央開発(株) 日本海工(株)